



菅原 隆文
(よねしろ会)

エネルギービジョンと風力発電の可能性

質 市の24年度重点事業「再生可能エネルギービジョン」にかける思いと、日本一条件がいいと言われる風力発電事業の可能性についての市長の考えと、目指す方向性について。

答 エネルギー情勢の変化により、今後ますます普及が進むと考えられ、新たに再生可能エネルギービジョンを策定したい。企業、市民、行政が一緒になり活用できるエネルギーの地産地消に向けた地域づくりとして東北電力の自治体系統連系への申し込みを検討しており、ビジョン策定と事業化調査を同時進行で進めたい。

過疎計画での温泉施設整備の進捗状況は

質 ニツ井には銭湯や一般人が入れる温泉がなく、中心部におふるをと要望されている。過疎計画での温泉整備事業「高齢者ふれあい交流施設整備計画」について、進捗状況は。

答 高齢者ふれあい交流施設の整備を過疎計画に盛り込み検討しているが、施設整備に当たっては、平成25年度末での高丘子ども園の閉園の方針が決定したため、その跡地の活用も視野に検討していきたい。また、新たな施設にも冷泉を確保できるよう23年度に引き続き24年度も冷泉管敷設ルートの調査を実施していきたい。

その他の質問事項

- 異常寒波と雪害への対応と対策は
- 庁舎建設とニツ井町庁舎の有効活用
- 市民歌をスローテンポで歌いやすく



後藤 健
(平政会)

職員給与削減に着手せよ、議会も身を削る

質 官民給与格差は余りに大きすぎる。職員給与を引き下げても民間給与が上がるわけではないが、わのまち能代を標榜するなら給与削減に踏み切るべき。議会もみずから身を削る。

答 市では民間給与との均衡を図るため、人事院勧告や県人事委員会の勧告、県内他市の状況を参考に職員給与削減の対応をしてきた。このたびの国家公務員給与削減に伴う対応については、県人事委員会や県内各市の動向、労働基本権、職員組合の対応、地域経済への影響なども勘案した上で検討したい。

平成24年度当初予算

質 震災対策もあり、地方財政計画は先行き予測しがたいが、歳入予測及び合併後10年目以降の中長期財政フレームを示せ。再生可能エネルギーの取り組みを積極的に進めよ。

答 24年度歳入は前年度比で合計33億6800万円の減と見込んでいる。合併後10年目までは普通交付税の合併算定替え等により財政調整基金の積み増しが可能な状況で、以降34年度までの形式収支は財政調整基金からの繰り入れ等で黒字の見込みである。また新たに再生可能エネルギーの策定を検討中である。

その他の質問事項

- 市職員の不祥事



信太 和子
(市民連合)

(仮称)イオン新能代ショッピングセンター

質 イオンが「2015年前後の出店を目前に大枠のプランを説明したい」と話したとのこと。出店を信頼するに足る内容であったのか。8月を最終回答期限と受けとめているのか。

答 先日、市に対しダイベロツパー部門の開発責任者から、遅くとも8月までには大枠のプランを説明したいとの報告があった。ダイベロツパー部門開発責任者の説明であり、その言葉は重いと考えている。市としてはイオンに対し、8月と言わず、一刻も早いプラン提示の申し入れをしたところである。

市庁舎整備における議事堂

質 みずから国登録有形文化財に登録しながら解体の方針を出し、文化財として残す判断を市民側に丸投げするような市長の発言があった。市民意見の集約はいつ、どのようにするのか。

答 多くの市民が将来的な財政負担を心配する中で、庁舎整備のほかに、さらに経費をかけることについては理解を得られないと考え、議事堂を議場として使わない場合は、文化財といえども解体もやむを得ないと思っているが、文化財として残すべきとの市民の声が高まれば、別途検討する必要があると考えている。

その他の質問事項

- 地震災瓦れき処理 (住民説明・安全基準)
- 観光 (秋田DC・東北観光博・大型七夕)
- 木材の供給体制 (スギ販路・地場産材)